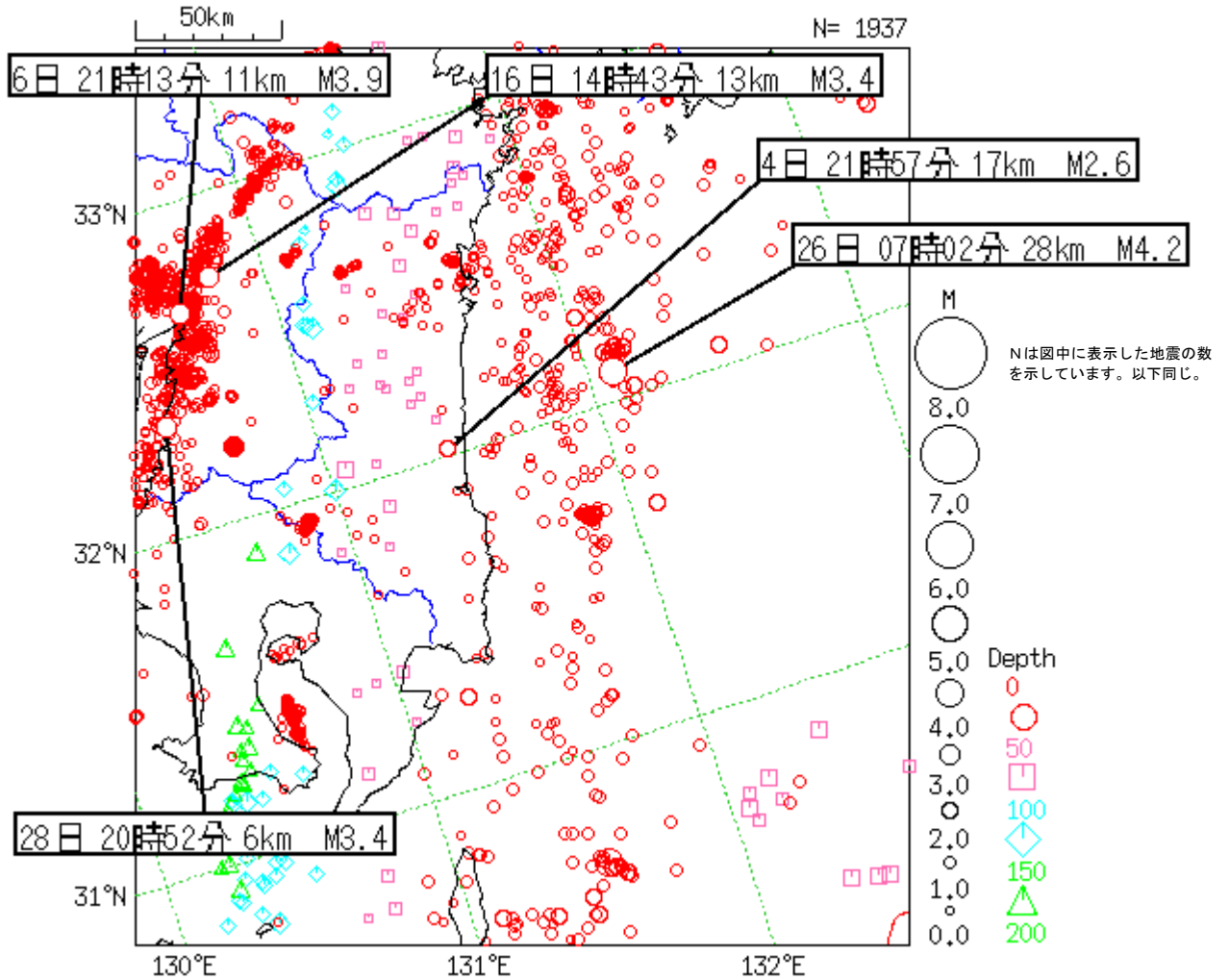


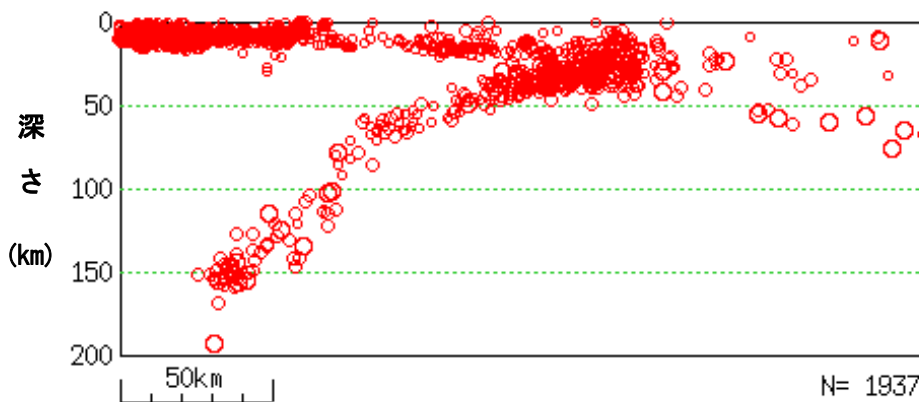
宮崎県の地震活動概況（2018年5月）

平成30年6月8日
宮崎地方気象台



震央分布図 (2018年5月1日~31日、M0.0以上、深さ200km以浅)

地震の規模 (マグニチュードM) は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。宮崎県で震度1以上を観測した地震に吹き出しをつけています。



断面図 (震央分布図の投影、深さ200km以浅)

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点 (河原、熊野座)、米国大学間地震学研究連合 (IRIS) の観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを用いて作成しています。

【5月の地震活動概要】

5月に宮崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は5回（4月は5回）でした。

【「平成28年（2016年）熊本地震」の活動域における地震の発生状況】

6日21時13分に熊本県熊本地方で発生したM3.9の地震（深さ11km）により、熊本県宇城市で震度4を観測したほか、長崎県、佐賀県、福岡県、熊本県、宮崎県および鹿児島県で震度3～1を観測しました（図1左）。16日14時43分に熊本県熊本地方で発生したM3.4の地震（深さ13km）により、熊本県の宇城市、益城町および西原村で震度2を観測したほか、熊本県と宮崎県で震度1を観測しました（図1中）。28日20時52分に熊本県天草・芦北地方で発生したM3.4の地震（深さ6km）により、熊本県の八代市、芦北町および球磨村で震度2を観測したほか、長崎県、熊本県および宮崎県で震度1を観測しました（図1右）。

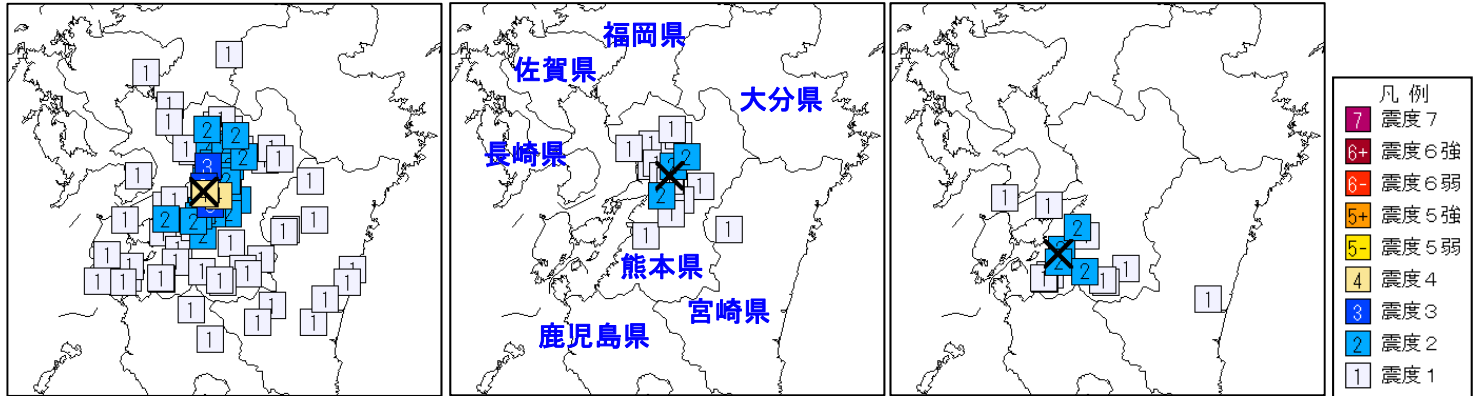


図1 震度分布図 観測点別 ×：震央
（左：6日21時13分 M3.9、中：16日14時43分 M3.4、右：28日20時52分 M3.4）

熊本県熊本地方及び阿蘇地方における「平成28年（2016年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続しており、現状程度の地震活動は当分の間続くと見られます（図2、図3）。

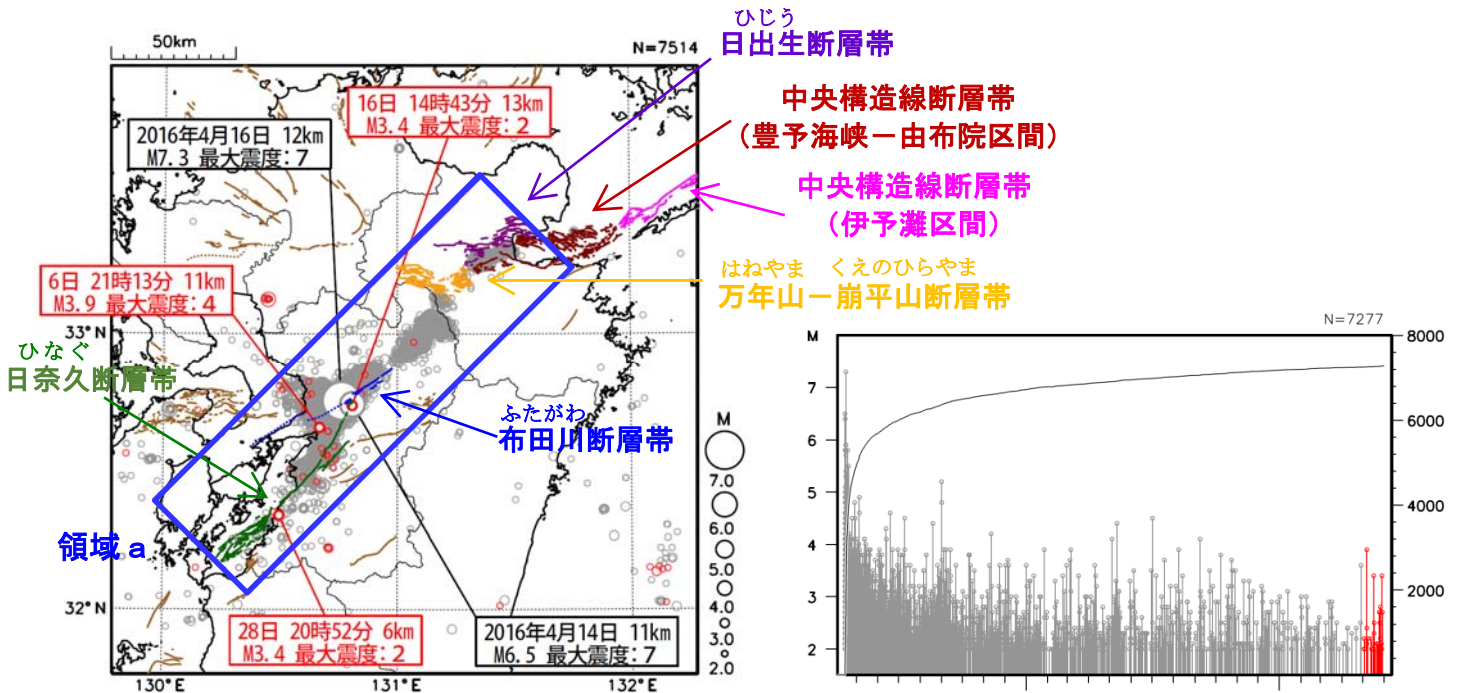


図2 震央分布図

（2016年4月14日21時～2018年5月31日24時、深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ ）

2016年4月～2018年4月の地震を灰色、5月の地震を赤色で表示。最大震度7を観測した地震及び5月に宮崎県内で震度1以上を観測した地震に吹き出しをつけています。

震央分布図中の青・緑・橙・紫・茶・桃色の各線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

図3 図2の領域aにおける地震活動経過・回数積算図

4日 宮崎県南部平野部を震源とする地震（情報発表に用いた震央地名は〔日向灘〕）

4日 21時57分に発生したM2.6の地震（深さ17km）により、宮崎県西都市で震度2を観測したほか、宮崎県の宮崎市、新富町および川南町で震度1を観測しました（図4）。

今回の地震の震源付近（図5領域a）は日頃から地震活動が見られる領域で、M2～3前後の地震が時々発生しています（図6）。この領域で発生した地震により宮崎県で震度1以上を観測したのは、2016年7月13日に発生したM3.2の地震（深さ19km、最大震度2）により西都市と川南町で震度2を観測して以来です。

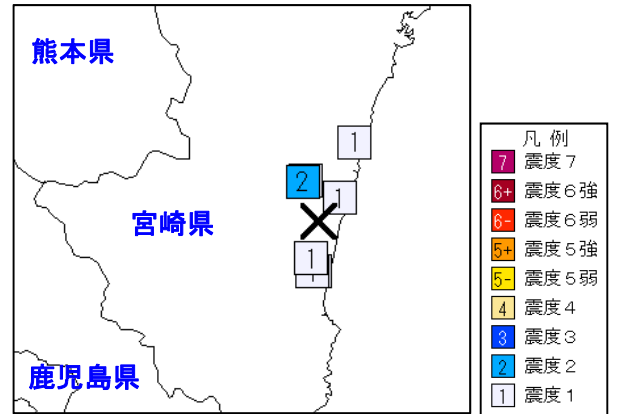


図4 震度分布図（観測点別 ×：震央）

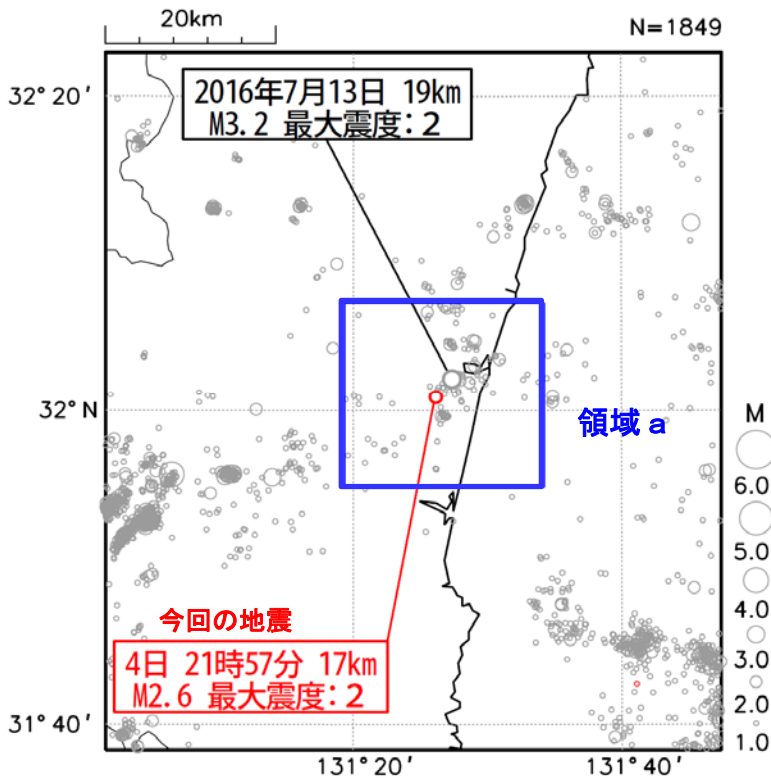


図5 震央分布図

(2000年10月1日～2018年5月31日)

深さ0～30km M≥1.0)

※2018年5月の地震を赤で表示

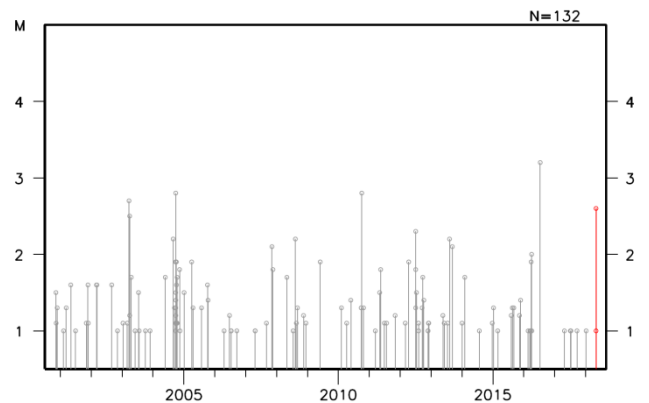


図6 図5領域a内の地震活動経過図

26日 日向灘を震源とする地震

26日07時02分に発生したM4.2の地震（深さ28km）により、宮崎県高鍋町で震度3を観測したほか、宮崎県、熊本県および大分県で震度2～1を観測しました（図7）。

今回の地震の震源付近（図9領域b）は日頃から地震活動が見られる領域で、M4～5前後の地震が時々発生しています（図10）。この領域で発生した地震により宮崎県で震度1以上を観測したのは、2018年4月28日に発生したM4.3の地震（深さ28km、最大震度1）により宮崎市、日南市、高鍋町および川南町で震度1を観測して以来です。

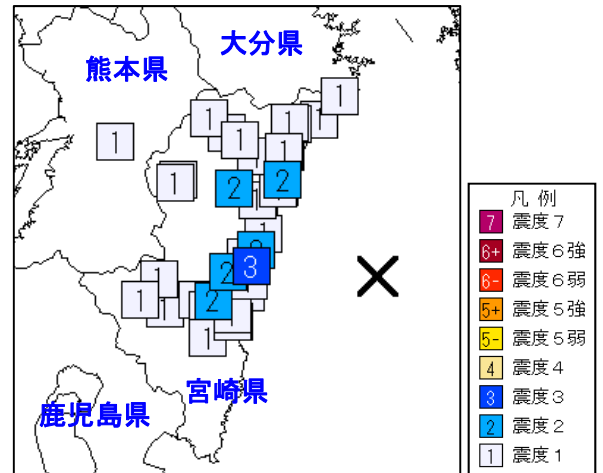


図7 震度分布図 (観測点別 × : 震央)

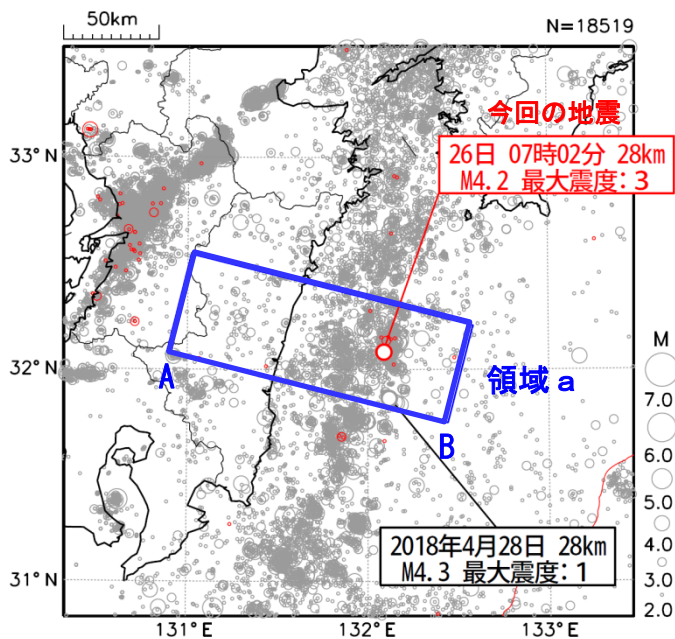


図8 震央分布図
(1997年10月1日～2018年5月31日
深さ0～90km、M \geq 2.0)
※2018年5月の地震を赤で表示

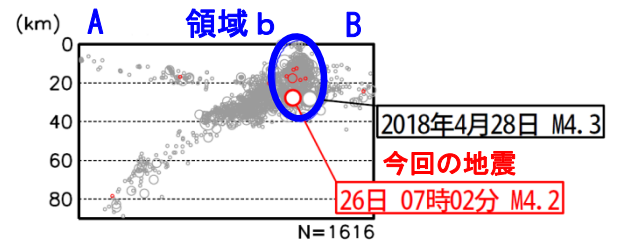


図9 図8領域a内の断面図 (A-B投影)

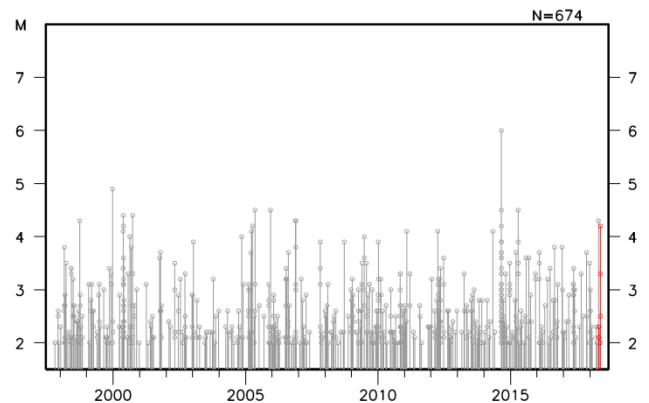


図10 図9領域b内の地震活動経過図

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表（5月1日～31日）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2018年05月04日21時57分 震度 2：西都市上の宮＊ 震度 1：西都市聖陵町＊, 新富町上富田, 川南町川南＊, 宮崎市霧島, 宮崎市松橋＊, 宮崎市橘通東＊	宮崎県南部平野部	32° 00.8' N	131° 26.1' E	17km	M2.6
2018年05月06日21時13分 震度 1：西都市上の宮＊, 川南町川南＊, 宮崎都農町役場＊, 諸塚村家代＊, 椎葉村総合運動公園＊, 椎葉村下福良＊, 高千穂町三田井, 国富町本庄＊, 小林市真方, 小林市中原＊	熊本県熊本地方	32° 39.4' N	130° 40.1' E	11km	M3.9
2018年05月16日14時43分 震度 1：椎葉村下福良＊	熊本県熊本地方	32° 44.2' N	130° 48.4' E	13km	M3.4
2018年05月26日07時02分 震度 3：高鍋町上江＊ 震度 2：西都市上の宮＊, 西都市聖陵町＊, 川南町川南＊, 門川町本町＊, 宮崎美郷町田代＊, 国富町本庄＊ 震度 1：延岡市北方町未, 延岡市天神小路, 延岡市北川町川内名白石＊, 延岡市北方町卯＊, 延岡市北川町総合支所＊, 延岡市北浦町古江＊, 延岡市東本小路＊, 日向市亀崎, 日向市大王谷運動公園, 日向市東郷町山陰＊, 新富町上富田, 宮崎都農町役場＊, 木城町高城＊, 椎葉村総合運動公園＊, 椎葉村下福良＊, 高千穂町三田井, 日之影町岩井川＊, 宮崎市霧島, 宮崎市松橋＊, 宮崎市田野町体育館＊, 宮崎市橘通東＊, 宮崎市佐土原町下田島＊, 宮崎市高岡町内山＊, 綾町南俣健康センター＊, 綾町役場＊, 小林市真方, 小林市中原＊, 小林市野尻町東麓＊	日向灘	32° 04.9' N	132° 05.3' E	28km	M4.2
2018年05月28日20時52分 震度 1：西都市上の宮＊	熊本県天草・芦北地方	32° 20.3' N	130° 29.7' E	6km	M3.4

(注) 使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

*は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。